

令和7年12月10日

令和7年度 帯広マイトリー 地域連携推進会議会議録

日 時：令和7年12月9日（火） 13：00～15：00

場 所：帯広マイトリー 食堂

出席者：林施設長、辺見支援係長、高田サービス責任者
石原生活支援員、瀬瀬生活支援員

1. 開会

・開会のご挨拶（帯広マイトリー施設長 林 哲史）

→林施設長より職員インフルエンザ蔓延のため日程変更になった事をお詫びし、本会議開催までの経緯を説明している。

2. 構成員

・出欠確認及び自己紹介

→構成員については資料参照、全員出席され自己紹介を行っている。

3. 協議第

1) サービスの透明性・質の確保について

・当事業所（帯広マイトリー）の紹介

→資料参照、林施設長より沿革・利用者数・職員数・利用者の日中活動の場・主な地域交流について説明を行っている。

・当事業所のBCP（事業継続計画）

→資料参照、辺見支援係長より地域住民との協力が有効とされる災害BCPについて、予防・準備・対応・復旧の説明を行っている。

・事業所（グループホーム）見学…さつき、かえで、みずき、ぽぷら

→林施設長より見学前に各グループホームに入居する利用者の入居対象や日中活動、夜間対応の説明を行い、見学先では辺見支援係長、高田サービス管理責任者が各ホームでの利用者の自立度や生活様子の説明を行なっている。

2) 利用者の権利擁護について

・令和7年度上半期 苦情要望、事故、ヒヤリハット発生状況

→資料参照、高田サービス管理者より苦情要望受付内容、事故・ヒヤリハット

発生状況、対応、経過又は結果について説明を行っている。

- ・利用者の権利擁護に関する取り組み

→資料参照、石原生活支援員より虐待防止、身体拘束適正化、接遇向上について説明を行っている。

4. 意見交換

- ・帯広マイトリーに発電機はあるのか。(山田様)

→無いため整備したいと考えています。(林施設長)

→非常電源給付の制度がありますが基準があるため、問い合わせください。(島津様)

- ・車道を歩いて指導を受けた利用者が最近も車道を歩いている。また、日入り前の暗い時間にも歩いているため危険。以前暗い時間に歩いている歩行者の死亡事故もあり心配なため指導は続けて欲しい。(山田様)

→安全な歩行ルールについて今後も指導を続けていきます。(林施設長・高田サービス管理責任者)

- ・特定の利用者が女性レジの方に対してじっと見ていたり待ち伏せをしている。家の近くまで付いて行ったりしているため不安になっている。指導はしてくれているが今後も指導して行ってほしい。(富士田様)

→強く指導し、本人には約束事を書いてもらい、守れているかの確認を週1回サービス管理責任者が確認を行なっています。(高田サービス管理責任者)

→障害は関係ないので出禁にするなど対応していかなくてはならないと考えています。(林施設長)

- ・問題行動に対して何かしていますか。(中村様)

→週2回サービス管理責任者が訪問して面談し指導をしています。長期目標の他に中期目標を決め、注視しながら対応しています。(辺見支援係長)

→支援の中でどのアプローチで修正をしていくのか学びを高めていくための研修を行なっています。(林施設長)

→市としても協力していきたいのでご意見があれば問い合わせください。(中村様)

5. 閉会

→辺見支援係長より本会議への参加のお礼を行っている。